

症例別モードおよび出力設定の目安

【眼科】

症例名	製品名	形状 No.	モード	出力(S5)	出力(DUAL)
皮膚切開	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	CUT	8~11	10~14
眼瞼下垂 内反症	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	CUT	8~11	10~14
			BLEND	10~20	13~20
			COAG	7~11	10~13
	バイポーラ フォーセップ	J1	BIPOLAR	1~3	2~3
睫毛電気分解	マイクロ 絶縁針電極	H137	COAG	1~3	2~5
結膜弛緩症	ボール電極	D8D	COAG	7~11	10~13
	バイポーラ フォーセップ	J1	BIPOLAR	1~3	2~3
涙嚢鼻腔吻合術	バリチップ電極	A8-4	BLEND	20~30	25~35
	ボール電極	D8-4	COAG	10~20	15~25
	吸引式凝固 電極	H47 (細)	COAG	15~25	20~30
		H48 (中)	COAG	20~30	25~35
	H49 (太)	COAG	25~35	30~40	
脂漏性角化症 (扁平な母斑)	ボール電極	D8D、F1D	COAG	10~15	10~15
			FULGURATE	15~20	15~20
隆起性病変	ループ電極	B1D ラウンド型ループ電極	CUT	10~15	15~20
		C3D ダイヤモンド型ループ電極	BLEND	10~20	15~25
	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	CUT	8~11	10~14
			BLEND	10~20	13~20

※モノポーラを使用する際は、必ず対極板を患者様に接地してご使用ください。

※出力設定はあくまでも目安となります。切開・凝固時の組織への変化を見ながら調整してください。

2019.02.01 現在



(8006)80033020(10)201404